



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 北越銀行
コード番号 8325 URL <http://www.hokuetsubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 荒城 哲

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 五十嵐 晴明

TEL 0258-35-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	25,266	△3.0	6,057	6.2	3,397	12.1
25年3月期中間期	26,050	△4.6	5,701	30.1	3,028	△15.6

(注) 包括利益 26年3月期中間期 882百万円 (△40.8%) 25年3月期中間期 1,491百万円 (△65.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	13.78	13.76
25年3月期中間期	12.12	12.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	2,364,412	95,650	3.9
25年3月期	2,363,447	95,846	3.9

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 93,391百万円 25年3月期 93,727百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,200	△3.5	8,100	△22.6	4,500	△23.1	18.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	247,142,804 株	25年3月期	247,142,804 株
26年3月期中間期	2,276,189 株	25年3月期	693,354 株
26年3月期中間期	246,395,283 株	25年3月期中間期	249,707,548 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	22,603	△2.6	5,540	11.4	3,200	15.4
25年3月期中間期	23,213	△4.1	4,973	27.6	2,772	△18.8

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
26年3月期中間期	12.99	
25年3月期中間期	11.10	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期中間期	2,357,350		90,095		3.8	
25年3月期	2,355,899		90,638		3.8	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 90,014百万円 25年3月期 90,565百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	42,000	△3.6	7,200	△20.7	4,200	△20.9	17.09	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この第2四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想に関する事項については、【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。
4. 四半期決算補足説明資料は、第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
3. 中間財務諸表	P. 10
(1) 中間貸借対照表	P. 10
(2) 中間損益計算書	P. 12
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 13

※ 平成26年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期におけるわが国経済を顧みますと、景気は経済対策への期待などを背景に個人消費が持ち直してきたほか、設備投資も一部で下げ止まるなど緩やかな回復を続けてきました。

しかしながら足元では、中国をはじめとする新興国経済に弱含んだ動きがみられるなど、先行き不透明な状況となっております。

新潟県経済につきましても、一般機械をはじめとする生産面で持ち直しを続けてきたほか、公共投資も増加したものの、全体としては緩やかな改善にとどまっております。

金融環境につきましては、前期末に12,397円だった日経平均株価は、円安の進行などから上昇し、中間期末には14,455円となりました。

また、長期金利の指標となる新発10年物国債の利回りにつきましては、4月の大規模な金融緩和導入後、一時振れ幅の大きい局面がみられたものの、その後安定した動きとなり、概ね0.5%～0.8%台で推移しました。

このような環境のなか、当行では、第17次長期経営計画（計画期間：平成23年4月～平成26年3月）にもとづいた取り組みをすすめてまいりました。

当中間期の連結経営成績につきましては、連結経常利益は、実質与信関係費用が減少したことや有価証券関係損益が増加したことなどから、前年同期比3億56百万円増加し60億57百万円となり、連結中間純利益は、前年同期比3億69百万円増加し33億97百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比9億円増加し2兆3,644億円、純資産は前連結会計年度末比1億円減少し956億円となりました。

主要勘定につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は前連結会計年度末比103億円減少し2兆1,755億円となりました。また、貸出金は前連結会計年度末比20億円減少し1兆3,786億円、有価証券は前連結会計年度末比512億円増加し8,831億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、中間期の業績を踏まえて平成25年5月10日に公表いたしました数値から修正をしており、連結経常収益は472億円、連結経常利益は81億円、連結当期純利益は45億円を見込んでおります。

平成26年3月期連結業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	47,200	8,100	4,500	18 32

前回公表連結業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	44,900	7,000	4,000	16 23

(参考)

平成26年3月期個別業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	42,000	7,200	4,200	17 09

前回公表個別業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	39,800	6,300	3,800	15 41

2. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	87,665	39,435
コールローン及び買入手形	362	—
商品有価証券	1,534	1,641
有価証券	831,921	883,188
貸出金	1,380,623	1,378,608
外国為替	6,721	7,289
リース債権及びリース投資資産	9,475	9,714
その他資産	13,388	12,698
有形固定資産	29,339	28,974
無形固定資産	859	679
繰延税金資産	1,371	1,414
支払承諾見返	8,003	8,102
貸倒引当金	△7,819	△7,335
資産の部合計	2,363,447	2,364,412
負債の部		
預金	2,141,346	2,119,154
譲渡性預金	44,590	56,430
債券貸借取引受入担保金	1,826	896
借入金	36,466	44,136
外国為替	199	194
社債	10,000	10,000
その他負債	19,419	24,295
賞与引当金	814	806
役員賞与引当金	25	—
退職給付引当金	19	17
役員退職慰労引当金	17	14
睡眠預金払戻損失引当金	394	415
偶発損失引当金	563	439
利息返還損失引当金	47	37
繰延税金負債	136	168
再評価に係る繰延税金負債	3,729	3,655
支払承諾	8,003	8,102
負債の部合計	2,267,600	2,268,761
純資産の部		
資本金	24,538	24,538
資本剰余金	16,965	16,965
利益剰余金	33,182	35,943
自己株式	△137	△470
株主資本合計	74,548	76,976
その他有価証券評価差額金	16,891	14,049
繰延ヘッジ損益	△492	△298
土地再評価差額金	2,780	2,663
その他の包括利益累計額合計	19,178	16,414
新株予約権	73	81
少数株主持分	2,045	2,178
純資産の部合計	95,846	95,650
負債及び純資産の部合計	2,363,447	2,364,412

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	26,050	25,266
資金運用収益	14,710	13,956
(うち貸出金利息)	10,667	10,130
(うち有価証券利息配当金)	4,004	3,786
役務取引等収益	3,194	3,318
その他業務収益	7,007	5,109
その他経常収益	1,137	2,882
経常費用	20,348	19,209
資金調達費用	1,004	850
(うち預金利息)	755	460
役務取引等費用	1,376	1,527
その他業務費用	4,669	4,085
営業経費	12,342	12,029
その他経常費用	954	715
経常利益	5,701	6,057
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	60	334
固定資産処分損	20	13
減損損失	39	320
税金等調整前中間純利益	5,641	5,724
法人税、住民税及び事業税	945	820
法人税等調整額	1,501	1,381
法人税等合計	2,446	2,202
少数株主損益調整前中間純利益	3,195	3,522
少数株主利益	166	124
中間純利益	3,028	3,397

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	3,195	3,522
その他の包括利益	△1,703	△2,639
その他有価証券評価差額金	△1,568	△2,833
繰延ヘッジ損益	△135	194
中間包括利益	1,491	882
親会社株主に係る中間包括利益	1,342	750
少数株主に係る中間包括利益	149	132

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	24,538	24,538
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,538	24,538
資本剰余金		
当期首残高	16,965	16,965
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,965	16,965
利益剰余金		
当期首残高	29,359	33,182
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	3,028	3,397
自己株式の処分	△0	△13
自己株式の消却	△188	—
土地再評価差額金の取崩	15	116
当中間期変動額合計	2,105	2,761
当中間期末残高	31,465	35,943
自己株式		
当期首残高	△114	△137
当中間期変動額		
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	48
自己株式の消却	188	—
当中間期変動額合計	8	△333
当中間期末残高	△106	△470
株主資本合計		
当期首残高	70,749	74,548
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	3,028	3,397
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	35
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	15	116
当中間期変動額合計	2,113	2,427
当中間期末残高	72,863	76,976

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	9,571	16,891
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,550	△2,841
当中間期変動額合計	△1,550	△2,841
当中間期末残高	8,021	14,049
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	—	△492
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△135	194
当中間期変動額合計	△135	194
当中間期末残高	△135	△298
土地再評価差額金		
当期首残高	2,868	2,780
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△15	△116
当中間期変動額合計	△15	△116
当中間期末残高	2,853	2,663
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	12,440	19,178
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,701	△2,764
当中間期変動額合計	△1,701	△2,764
当中間期末残高	10,738	16,414
新株予約権		
当期首残高	36	73
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	36	7
当中間期変動額合計	36	7
当中間期末残高	73	81
少数株主持分		
当期首残高	1,706	2,045
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	148	132
当中間期変動額合計	148	132
当中間期末残高	1,855	2,178

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	84,932	95,846
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	3,028	3,397
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	35
土地再評価差額金の取崩	15	116
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,515	△2,623
当中間期変動額合計	598	△196
当中間期末残高	85,530	95,650

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	87,613	39,381
コールローン	362	—
商品有価証券	1,534	1,641
有価証券	831,468	882,694
貸出金	1,386,722	1,385,483
外国為替	6,721	7,289
その他資産	10,227	9,598
その他の資産	10,227	9,598
有形固定資産	28,124	27,784
無形固定資産	829	635
繰延税金資産	872	924
支払承諾見返	7,995	8,096
貸倒引当金	△6,574	△6,177
資産の部合計	2,355,899	2,357,350
負債の部		
預金	2,146,143	2,124,553
譲渡性預金	44,590	56,430
債券貸借取引受入担保金	1,826	896
借入金	34,267	42,613
外国為替	199	194
社債	10,000	10,000
その他負債	14,747	19,194
未払法人税等	1,450	593
リース債務	125	71
資産除去債務	52	52
その他の負債	13,119	18,478
賞与引当金	777	766
役員賞与引当金	25	—
睡眠預金払戻損失引当金	394	415
偶発損失引当金	563	439
再評価に係る繰延税金負債	3,729	3,655
支払承諾	7,995	8,096
負債の部合計	2,265,260	2,267,255

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	24,538	24,538
資本剰余金	16,964	16,964
資本準備金	16,964	16,964
利益剰余金	30,255	32,820
利益準備金	1,058	1,206
その他利益剰余金	29,197	31,614
繰越利益剰余金	29,197	31,614
自己株式	△137	△470
株主資本合計	71,620	73,852
その他有価証券評価差額金	16,657	13,797
繰延ヘッジ損益	△492	△298
土地再評価差額金	2,780	2,663
評価・換算差額等合計	18,944	16,162
新株予約権	73	81
純資産の部合計	90,638	90,095
負債及び純資産の部合計	2,355,899	2,357,350

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	23,213	22,603
資金運用収益	14,676	13,918
(うち貸出金利息)	10,643	10,103
(うち有価証券利息配当金)	3,995	3,777
役務取引等収益	2,883	2,996
その他業務収益	4,741	2,986
その他経常収益	910	2,701
経常費用	18,239	17,062
資金調達費用	997	839
(うち預金利息)	756	460
役務取引等費用	1,680	1,802
その他業務費用	2,662	2,173
営業経費	11,921	11,625
その他経常費用	976	620
経常利益	4,973	5,540
特別利益	—	1
特別損失	60	334
税引前中間純利益	4,913	5,207
法人税、住民税及び事業税	764	650
法人税等調整額	1,376	1,356
法人税等合計	2,140	2,007
中間純利益	2,772	3,200

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	24,538	24,538
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,538	24,538
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	16,964	16,964
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,964	16,964
資本剰余金合計		
当期首残高	16,964	16,964
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	16,964	16,964
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	759	1,058
当中間期変動額		
利益準備金の積立	149	147
当中間期変動額合計	149	147
当中間期末残高	909	1,206
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	26,215	29,197
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	2,772	3,200
自己株式の処分	△0	△13
自己株式の消却	△188	—
利益準備金の積立	△149	△147
土地再評価差額金の取崩	15	116
当中間期変動額合計	1,700	2,416
当中間期末残高	27,915	31,614
利益剰余金合計		
当期首残高	26,974	30,255
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	2,772	3,200
自己株式の処分	△0	△13
自己株式の消却	△188	—
利益準備金の積立	—	—
土地再評価差額金の取崩	15	116
当中間期変動額合計	1,850	2,564
当中間期末残高	28,825	32,820

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
自己株式		
当期首残高	△114	△137
当中間期変動額		
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	48
自己株式の消却	188	—
当中間期変動額合計	8	△333
当中間期末残高	△106	△470
株主資本合計		
当期首残高	68,363	71,620
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	2,772	3,200
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	35
自己株式の消却	—	—
土地再評価差額金の取崩	15	116
当中間期変動額合計	1,858	2,231
当中間期末残高	70,221	73,852
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	9,401	16,657
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,508	△2,859
当中間期変動額合計	△1,508	△2,859
当中間期末残高	7,892	13,797
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	—	△492
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△135	194
当中間期変動額合計	△135	194
当中間期末残高	△135	△298
土地再評価差額金		
当期首残高	2,868	2,780
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△15	△116
当中間期変動額合計	△15	△116
当中間期末残高	2,853	2,663
評価・換算差額等合計		
当期首残高	12,269	18,944
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,659	△2,782
当中間期変動額合計	△1,659	△2,782
当中間期末残高	10,610	16,162

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
新株予約権		
当期首残高	36	73
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	36	7
当中間期変動額合計	36	7
当中間期末残高	73	81
純資産合計		
当期首残高	80,669	90,638
当中間期変動額		
剰余金の配当	△749	△739
中間純利益	2,772	3,200
自己株式の取得	△182	△382
自己株式の処分	2	35
土地再評価差額金の取崩	15	116
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,622	△2,774
当中間期変動額合計	235	△543
当中間期末残高	80,905	90,095

平成26年3月期
第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 北越銀行

【 目 次 】

I 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況	単	1
	連	2
2. 業務純益	単	3
3. 利鞘	一	3
① 全店分	単	3
② 国内業務部門分	単	3
4. ROE	単	3
5. 有価証券関係損益	単	4
6. 主要勘定残高	一	4
① 末残	単	4
② 平残	単	4
7. 預金等、貸出金の残高	一	5
① 末残	単	5
② 平残	単	5
8. 個人預り資産の残高	単	5
9. 自己資本比率(国内基準)	単・連	6

II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権	単・連	7
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	7
3. リスク管理債権の状況	単・連	8
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	8
5. 自己査定 of 状況	単	9
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	9
7. 業種別貸出状況等	一	10
① 業種別貸出金	単	10
② 業種別リスク管理債権	単	10
③ 個人ローン残高	単	11
④ 中小企業等貸出	単	11
8. 国別貸出状況等	一	11
① 特定海外債権残高	単	11
② アジア向け貸出金	単	11
③ 中南米主要諸国向け貸出金	単	11
④ ロシア向け貸出金	単	11

III 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連	12
2. 評価損益	単・連	12

IV 平成26年3月期業績予想

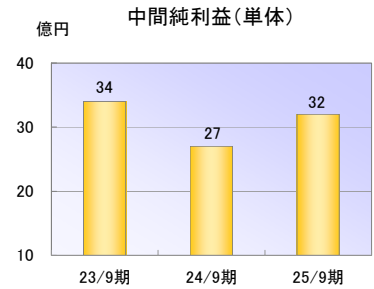
1. 単体	単	13
2. 連結	連	13

I 平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況

【単体】

- コア業務粗利益は、金利の低下が一段とすすみ、貸出金利等々の資金利益が減少したことなどから、145億円（前年同期比5億円減少）となりました。
- コア業務純益は、経費の削減に努めたものの、粗利益の減少により36億円（前年同期比2億円減少）となりました。
- 中間純利益は、実質と信関係費用の減少や有価証券関係損益の増加などから32億円（前年同期比4億円増加）となりました。



(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	24年中間期
業 務 粗 利 益	15,085	△ 1,876	16,961
(コ ア 業 務 粗 利 益)	(14,543)	(△ 531)	(15,074)
国内業務粗利益	14,717	△ 1,940	16,657
(国内コア業務粗利益)	(14,180)	(△ 594)	(14,774)
資 金 利 益	12,978	△ 503	13,481
役 務 取 引 等 利 益	1,156	△ 11	1,167
そ の 他 業 務 利 益	581	△ 1,427	2,008
(うち国債等債券損益)	(△ 1,757)	(△ 568)	(△ 1,189)
(うち金融派生商品損益)	(2,293)	(△ 779)	(3,072)
国際業務粗利益	368	65	303
(国際コア業務粗利益)	(362)	(62)	(300)
資 金 利 益	100	△ 97	197
役 務 取 引 等 利 益	37	2	35
そ の 他 業 務 利 益	230	159	71
(うち国債等債券損益)	(5)	(4)	(1)
(うち金融派生商品損益)	(-)	(△ 1)	(1)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	10,926	△ 328	11,254
人 件 費	6,061	△ 213	6,274
物 件 費	4,352	△ 100	4,452
税 金	512	△ 14	526
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 繰 入 前)	4,158	△ 1,548	5,706
コ ア 業 務 純 益	(3,617)	(△ 202)	(3,819)
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	300	△ 300
業 務 純 益	4,158	△ 1,849	6,007
(うち国債等債券損益)	(△ 1,751)	(△ 564)	(△ 1,187)
(うち金融派生商品損益)	(2,293)	(△ 781)	(3,074)
臨 時 損 益	1,381	2,414	△ 1,033
② 不 良 債 権 処 理 額	490	△ 393	883
貸 出 金 償 却	421	217	204
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	△ 482	482
パ ル ク セ ー ル 売 却 損	5	5	0
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	62	△ 134	196
(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)	(490)	(△ 93)	(583)
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	232	232	-
④ 償 却 債 権 取 立 益	371	99	272
株 式 等 関 係 損 益	1,907	1,849	58
株 式 等 売 却 益	1,907	1,572	335
株 式 等 売 却 損	-	△ 76	76
株 式 等 償 却	-	△ 201	201
そ の 他 臨 時 損 益	△ 638	△ 158	△ 480
経 常 利 益	5,540	567	4,973
特 別 損 益	△ 332	△ 272	△ 60
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 12	8	△ 20
税 引 前 中 間 純 利 益	5,207	294	4,913
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	650	△ 114	764
法 人 税 等 調 整 額	1,356	△ 20	1,376
中 間 純 利 益	3,200	428	2,772
(参考)実質と信関係費用(①+②-③-④)	△ 113	△ 424	311

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益－金融派生商品損益
 3. コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益－金融派生商品損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

○ 連結中間純利益は、単体の業績を主因として33億円(前年同期比3億円増加)となりました。

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	24年中間期
連結粗利益	15,920	△ 1,942	17,862
資金利益	13,105	△ 601	13,706
役務取引等利益	1,791	△ 26	1,817
その他業務利益	1,023	△ 1,315	2,338
営業経費	12,029	△ 313	12,342
① 貸倒償却引当費用	579	24	555
貸出金償却	511	187	324
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
バルクセール売却損	5	△ 28	33
その他の債権売却損等	62	△ 134	196
② 貸倒引当金戻入益	310	193	117
③ 償却債権取立益	371	99	272
株式等関係損益	1,907	1,849	58
その他	157	△ 132	289
経常利益	6,057	356	5,701
特別損益	△ 332	△ 272	△ 60
税金等調整前中間純利益	5,724	83	5,641
法人税、住民税及び事業税	820	△ 125	945
法人税等調整額	1,381	△ 120	1,501
少数株主利益	124	△ 42	166
中間純利益	3,397	369	3,028
(参考)実質与信関係費用(①-②-③)	△ 101	△ 266	165

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連結業務純益	4,590	△ 1,599	6,189
--------	-------	---------	-------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社業務純益(勘定修正)-内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	5	-	5
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	24年中間期
業務純益(一般貸倒繰入前)	4,158	△ 1,548	5,706
従業員一人あたり(千円)	2,833	△ 1,594	4,427
コア業務純益	3,617	△ 202	3,819
従業員一人あたり(千円)	2,463	△ 500	2,963
業務純益	4,158	△ 1,849	6,007
従業員一人あたり(千円)	2,833	△ 1,827	4,660

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益－金融派生商品損益＋一般貸倒引当金繰入額

2. 計算の基礎となる従業員数は期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 利鞘【単体】

① 全店分

(%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	24年中間期
資金運用利回(A)	1.21	△ 0.11	1.32
貸出金利回	1.47	△ 0.13	1.60
有価証券利回	0.85	△ 0.07	0.92
資金調達利回(B)	0.07	△ 0.02	0.09
預金等利回	0.04	△ 0.03	0.07
外部負債利回	0.78	△ 0.17	0.95
経費率	0.99	△ 0.05	1.04
資金調達原価(C)	1.04	△ 0.07	1.11
資金運用調達利回差(A)－(B)	1.14	△ 0.09	1.23
預貸金利鞘	0.44	△ 0.05	0.49
総資金利鞘(A)－(C)	0.17	△ 0.04	0.21

② 国内業務部門分

(%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	24年中間期
資金運用利回(A)	1.21	△ 0.10	1.31
貸出金利回	1.47	△ 0.13	1.60
有価証券利回	0.84	△ 0.06	0.90
資金調達利回(B)	0.07	△ 0.02	0.09
預金等利回	0.04	△ 0.03	0.07
外部負債利回	0.79	△ 0.20	0.99
経費率	0.97	△ 0.05	1.02
資金調達原価(C)	1.02	△ 0.08	1.10
資金運用調達利回差(A)－(B)	1.14	△ 0.08	1.22
預貸金利鞘	0.46	△ 0.04	0.50
総資金利鞘(A)－(C)	0.19	△ 0.02	0.21

4. ROE【単体】

(%)

	25年中間期	24年中間期	
		24年中間期比	24年中間期
コア業務純益ベース	7.99	△ 1.44	9.43
業務純益ベース	9.18	△ 5.66	14.84
経常利益ベース	12.24	△ 0.04	12.28
中間純利益ベース	7.07	0.23	6.84

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権)＋(期末純資産－期末新株予約権)}÷2で算出しております。

5. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,751	△ 564	△ 1,187
売却益	421	△ 1,053	1,474
償還益	-	-	-
売却損	2,173	△ 489	2,662
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
金融派生商品損益	2,293	△ 781	3,074
株式等損益(3勘定戻)	1,907	1,849	58
売却益	1,907	1,572	335
売却損	-	△ 76	76
償却	-	△ 201	201

6. 主要勘定残高【単体】

① 末残

(百万円)

	25年9月末	24年9月末比	
		24年9月末	24年9月末
資金運用勘定	2,277,211	61,314	2,215,897
うち貸出金	1,385,483	26,420	1,359,063
うち有価証券	882,694	33,704	848,990
うちコールローン・買入手形	-	△ 200	200
うち買現先勘定	-	-	-
資金調達勘定	2,234,758	52,196	2,182,562
うち預金	2,124,553	56,829	2,067,724
うち譲渡性預金	56,430	13,380	43,050
うちコールマネー・売渡手形	-	△ 30,500	30,500
うち借入金	42,613	13,102	29,511

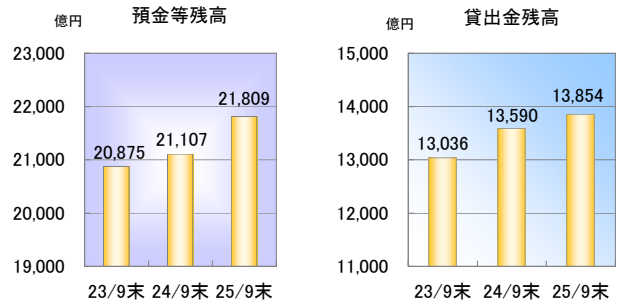
② 平残

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
資金運用勘定	2,276,496	68,646	2,207,850
うち貸出金	1,365,291	46,153	1,319,138
うち有価証券	878,667	21,656	857,011
うちコールローン・買入手形	22,100	△ 2,530	24,630
うち買現先勘定	-	△ 273	273
資金調達勘定	2,250,545	64,228	2,186,317
うち預金	2,123,010	41,672	2,081,338
うち譲渡性預金	75,972	13,582	62,390
うちコールマネー・売渡手形	1,994	△ 1,388	3,382
うち借入金	37,550	11,156	26,394

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

- 預金等残高は、個人・法人・地方公共団体がともに増加したことから、2兆1,809億円(前年同期末比702億円増加)となりました。
- 貸出金残高は、個人や国・地方公共団体向けの貸出金が堅調に推移したことから、1兆3,854億円(前年同期末比264億円増加)となりました。



① 末 残

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	2,180,983	△ 9,750	70,209	2,190,733	2,110,774
うち新潟県内	2,110,198	△ 17,562	65,655	2,127,760	2,044,543
貸出金	1,385,483	△ 1,239	26,420	1,386,722	1,359,063
うち新潟県内	1,094,735	△ 4,591	5,781	1,099,326	1,088,954

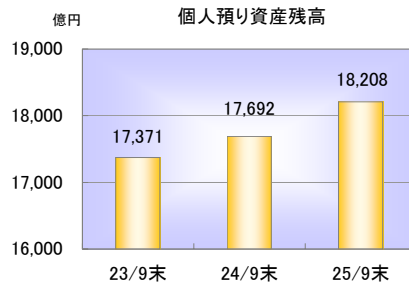
② 平 残

(百万円)

	25年中間期	25年3月期比	24年中間期比	25年3月期	24年中間期
預金等(預金+譲渡性預金)	2,198,983	64,413	55,254	2,134,570	2,143,729
うち新潟県内	2,134,000	62,074	52,264	2,071,926	2,081,736
貸出金	1,365,291	20,883	46,153	1,344,408	1,319,138
うち新潟県内	1,074,200	△ 6,902	6,309	1,081,102	1,067,891

8. 個人預り資産の残高【単体】

- 個人預金等に投資信託・保険・国債等を加えた個人預り資産の残高は、預金等が堅調に推移したことなどから1兆8,208億円(前年同期末比515億円増加)となりました。

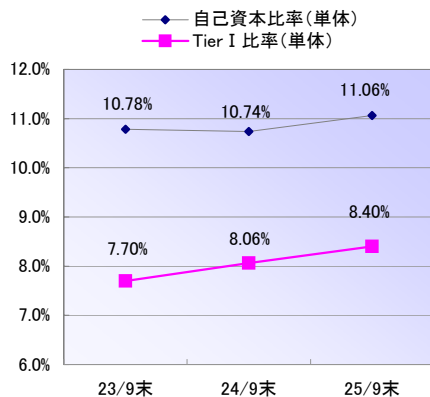


(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
個人預り資産残高	1,820,819	19,451	51,534	1,801,368	1,769,285
預金等	1,523,331	26,145	39,201	1,497,186	1,484,130
国債等	38,332	△ 4,431	△ 7,117	42,763	45,449
投資信託	66,682	△ 4,020	4,921	70,702	61,761
保険	192,473	1,757	14,529	190,716	177,944

9. 自己資本比率(国内基準)

○ 自己資本比率は、自己株式の取得を行ったうえで、内部留保を着実に積み上げたことから、単体11.06%(前年同期末比+0.32%)、連結11.54%(前年同期末比+0.38%)となりました。
 ○ また、Tier I 比率についても、単体8.40%(前年同期末比+0.34%)、連結8.88%(前年同期末比+0.41%)といずれも上昇しました。



【単体】

(百万円)

	25年9月末 [速報値]	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.06 %	0.12 %	0.32 %	10.94 %	10.74 %
Tier I 比率	8.40	0.15	0.34	8.25	8.06
(2) Tier I	73,198	2,244	3,650	70,954	69,548
(3) Tier II	23,178	△ 8	102	23,186	23,076
自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,334	77	237	3,257	3,097
自己資本に計上された土地再評価差額	2,843	△ 86	△ 136	2,929	2,979
自己資本に計上された劣後債務	17,000	-	-	17,000	17,000
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	96,376	2,235	3,751	94,141	92,625
(6) リスクアセット	871,397	11,642	9,378	859,755	862,019

【連結】

(百万円)

	25年9月末 [速報値]	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.54 %	0.15 %	0.38 %	11.39 %	11.16 %
Tier I 比率	8.88	0.18	0.41	8.70	8.47
(2) Tier I	78,381	2,566	4,404	75,815	73,977
(3) Tier II	23,481	△ 14	55	23,495	23,426
自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,637	72	190	3,565	3,447
自己資本に計上された土地再評価差額	2,843	△ 86	△ 136	2,929	2,979
自己資本に計上された劣後債務	17,000	-	-	17,000	17,000
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	101,862	2,552	4,458	99,310	97,404
(6) リスクアセット	882,277	11,062	9,498	871,215	872,779

Ⅱ 貸出金等の状況

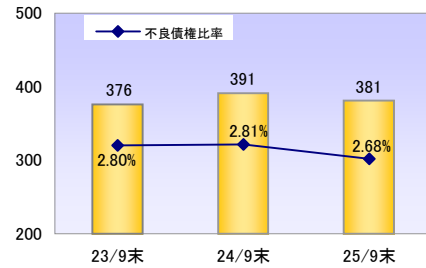
（株）北越銀行(8325) 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

- ・部分直接償却実施済みであります。
- ・自己査定の破綻懸念先・実質破綻先・破綻先に該当する貸出金の未收利息はすべて資産不計上としております。

1. 金融再生法開示債権

- 金融再生法開示債権は、経営改善支援へ継続して取り組んだことなどから、単体381億円(前年同期末比10億円減少)、連結385億円(前年同期末比8億円減少)となりました。
- 不良債権比率についても、単体2.68%(前年同期末比△0.13%)、連結2.72%(前年同期末比△0.12%)となり、引き続き低水準を維持しています。

億円 公表不良債権(単体)



【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,392	△ 1,439	△ 983	6,831	6,375
破綻先債権	431	△ 339	△ 380	770	811
実質破綻先債権	4,961	△ 1,100	△ 602	6,061	5,563
危険債権	26,466	△ 2,073	△ 4,230	28,539	30,696
要管理債権	6,263	3,927	4,198	2,336	2,065
小計(A)	38,122	415	△ 1,015	37,707	39,137
正常債権	1,382,548	△ 1,241	29,968	1,383,789	1,352,580
債権額合計(B)	1,420,671	△ 825	28,954	1,421,496	1,391,717
不良債権比率(A)÷(B)	2.68%	0.03%	△ 0.13%	2.65%	2.81%

○ 債権総額に占める割合

(%)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.37	△ 0.11	△ 0.08	0.48	0.45
破綻先債権	0.03	△ 0.02	△ 0.02	0.05	0.05
実質破綻先債権	0.34	△ 0.08	△ 0.05	0.42	0.39
危険債権	1.86	△ 0.14	△ 0.34	2.00	2.20
要管理債権	0.44	0.28	0.30	0.16	0.14
小計	2.68	0.03	△ 0.13	2.65	2.81
正常債権	97.31	△ 0.03	0.13	97.34	97.18
債権額合計	100.00	-	-	100.00	100.00

【連結】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,537	△ 1,432	△ 937	6,969	6,474
破綻先債権	462	△ 344	△ 352	806	814
実質破綻先債権	5,075	△ 1,088	△ 584	6,163	5,659
危険債権	26,493	△ 2,075	△ 4,230	28,568	30,723
要管理債権	6,556	3,965	4,287	2,591	2,269
小計(A)	38,587	458	△ 880	38,129	39,467
正常債権	1,377,947	△ 2,044	30,408	1,379,991	1,347,539
債権額合計(B)	1,416,534	△ 1,586	29,527	1,418,120	1,387,007
不良債権比率(A)÷(B)	2.72%	0.04%	△ 0.12%	2.68%	2.84%

2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
保全額(C)	33,008	△ 1,298	△ 2,407	34,306	35,415
貸倒引当金	4,046	471	141	3,575	3,905
担保保証等	28,961	△ 1,770	△ 2,549	30,731	31,510
保全率(C)÷(A)	86.58%	△ 4.39%	△ 3.91%	90.97%	90.49%

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	408	△ 255	△ 374	663	782
	延滞債権額	31,250	△ 3,163	△ 4,760	34,413	36,010
	3カ月以上延滞債権額	185	16	△ 78	169	263
	貸出条件緩和債権額	6,077	3,911	4,275	2,166	1,802
	合計	37,922	510	△ 936	37,412	38,858
貸出金残高(末残)		1,385,483	△ 1,239	26,420	1,386,722	1,359,063

(%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02	△ 0.03	0.04	0.05
	延滞債権額	2.25	△ 0.23	△ 0.39	2.48	2.64
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.43	0.28	0.30	0.15	0.13
	合計	2.73	0.04	△ 0.12	2.69	2.85

【連結】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	439	△ 260	△ 346	699	785
	延滞債権額	31,391	△ 3,152	△ 4,742	34,543	36,133
	3カ月以上延滞債権額	185	16	△ 78	169	263
	貸出条件緩和債権額	6,370	3,948	4,364	2,422	2,006
	合計	38,387	553	△ 801	37,834	39,188
貸出金残高(末残)		1,378,608	△ 2,015	27,052	1,380,623	1,351,556

(%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.02	△ 0.02	0.05	0.05
	延滞債権額	2.27	△ 0.23	△ 0.40	2.50	2.67
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.46	0.29	0.32	0.17	0.14
	合計	2.78	0.04	△ 0.11	2.74	2.89

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸倒引当金	貸倒引当金	6,177	△ 397	△ 596	6,574	6,773
	一般貸倒引当金	3,295	74	228	3,221	3,067
	個別貸倒引当金	2,882	△ 470	△ 823	3,352	3,705

【連結】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸倒引当金	貸倒引当金	7,335	△ 484	△ 884	7,819	8,219
	一般貸倒引当金	3,598	69	181	3,529	3,417
	個別貸倒引当金	3,737	△ 552	△ 1,064	4,289	4,801

5. 自己査定状況【単体】

(百万円)

債務者区分		分類状況(部分直接償却実施後)				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破	綻 先	431	1,932 (1,153)	3,460	— (778)	— (—)
実 質	破 綻 先	4,961				
破	綻 懸 念 先	26,466	17,714 (15,610)	6,215	2,535 (4,639)	
要 注 意 先	要 管 理 先	7,367	1,105	6,262		
	その他の要注意先	156,946	63,216	93,730		
正	常 先	936,020	936,020			
国	・ 地 公 体	288,477	288,477			
合 計		1,420,671	1,308,466	109,668	2,535	—

(注) ()内は引当前分類残高

6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(億円)

債務者区分		自己査定と保全状況				金融再生法開示債権		リスク管理債権	
		債権残高	担保保証等による保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破	綻 先	4	46	7	100.00%	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	53	破綻先債権	4
実 質	破 綻 先	49						延滞債権	312
破	綻 懸 念 先	264	218	21	90.42%	危険債権	264		
要 注 意 先	〔うち〕 要管理 債権	(62)	(25)	(11)	58.83%	要管理債権	62	3カ月以上 延滞債権	1
								貸出条件 緩和債権	60
	要管理先	73	30	12	59.42%	(小計) 開示債権額	381	合 計	379
	その他の 要注意先	1,569				正常債権	13,825		
正	常 先	9,360							
国	・ 地 公 体	2,884							
合 計		14,206						合 計	14,206

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,385,483	△1,239	26,420	1,386,722	1,359,063
製造業	163,863	△2,955	△7,062	166,818	170,925
農業, 林業	1,532	147	△5	1,385	1,537
漁業	80	10	△14	70	94
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,132	10	△488	1,122	1,620
建設業	75,627	△3,697	△2,732	79,324	78,359
電気・ガス・熱供給・水道業	17,121	63	2,847	17,058	14,274
情報通信業	5,811	△360	△145	6,171	5,956
運輸業, 郵便業	60,568	△1,146	3,519	61,714	57,049
卸売業, 小売業	145,442	△2,221	△5,719	147,663	151,161
金融業, 保険業	31,206	3,376	1,847	27,830	29,359
不動産業, 物品賃貸業	146,648	△1,059	△2,478	147,707	149,126
その他サービス業	107,456	△667	722	108,123	106,734
国・地方公共団体	288,015	△3,280	20,019	291,295	267,996
その他	340,974	10,539	16,107	330,435	324,867

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	37,922	510	△936	37,412	38,858
製造業	11,295	1,688	2,702	9,607	8,593
農業, 林業	99	17	△42	82	141
漁業	0	0	0	-	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	5,727	△661	△877	6,388	6,604
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	249	△55	△175	304	424
運輸業, 郵便業	970	△120	△127	1,090	1,097
卸売業, 小売業	7,551	613	△821	6,938	8,372
金融業, 保険業	-	-	-	-	-
不動産業, 物品賃貸業	3,562	△532	△614	4,094	4,176
その他サービス業	3,907	△113	△146	4,020	4,053
国・地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	4,556	△329	△838	4,885	5,394

③ 個人ローン残高【単体】

○ 個人ローン残高は、住宅ローンが堅調に推移したことから、3,424億円（前年同期末比173億円増加）となりました。

（百万円）

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比		
個人ローン残高	342,443	11,048	17,371	331,395	325,072
住宅ローン残高	315,460	10,892	17,019	304,568	298,441
その他ローン残高	26,982	155	352	26,827	26,630

④ 中小企業等貸出【単体】

○ 中小企業等貸出（個人を含む）は、個人ローン残高は堅調に推移したものの、中小企業向け貸出金残高が伸び悩んだことなどから、8,660億円（前年同期末比3億円減少）となりました。

（百万円）

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出残高	866,020	9,107	△ 317	856,913	866,337
中小企業等貸出比率	62.50%	0.71%	△ 1.24%	61.79%	63.74%

（注）中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等であります。

8. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

Ⅲ 有価証券の評価損益

○ 有価証券全体の評価損益は、株式相場の上昇などから前年同期末比増加し、単体で189億円、連結で195億円の含み益となりました。

1. 有価証券の評価基準

単体・連結とも同一の基準であります。

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(注)「その他有価証券」中の株式については、期末日の時価に基づいております。

2. 評価損益

(百万円)

【単体】	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	評価損益	25年3月末比	24年9月末比	評価損益	評価損益
満期保有目的	△ 176	263	△ 1,581	△ 439	1,405
その他有価証券	19,161	△ 4,318	8,908	23,479	10,253
株式	4,886	176	5,792	4,710	△ 906
債券	9,541	△ 4,130	△ 1,109	13,671	10,650
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509
合計	18,985	△ 4,054	7,326	23,039	11,659
株式	4,886	176	5,792	4,710	△ 906
債券	9,364	△ 3,867	△ 2,691	13,231	12,055
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表額と取得価額との差額を計上しております。
2. 平成24年9月末及び平成25年3月末の変動利付国債の評価において、市場価格と合理的に算定された価額との間に著しい乖離が生じ、市場価格が公正な評価額を示していないと判断されるものについては、合理的に算定された価額によっております。
3. 平成25年9月末における純資産の部に計上した「その他有価証券評価差額金」は、13,797百万円であります。

(百万円)

【連結】	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	評価損益	25年3月末比	24年9月末比	評価損益	評価損益
満期保有目的	△ 176	263	△ 1,581	△ 439	1,405
その他有価証券	19,735	△ 4,276	9,186	24,011	10,549
株式	5,459	217	6,069	5,242	△ 610
債券	9,541	△ 4,130	△ 1,109	13,671	10,650
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509
合計	19,558	△ 4,013	7,603	23,571	11,955
株式	5,459	217	6,069	5,242	△ 610
債券	9,364	△ 3,867	△ 2,691	13,231	12,055
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表額と取得価額との差額を計上しております。
2. 平成24年9月末及び平成25年3月末の変動利付国債の評価において、市場価格と合理的に算定された価額との間に著しい乖離が生じ、市場価格が公正な評価額を示していないと判断されるものについては、合理的に算定された価額によっております。
3. 平成25年9月末における純資産の部に計上した「その他有価証券評価差額金」は、14,049百万円であります。

IV 平成26年3月期業績予想

○ 平成26年3月期の当期純利益は、お取引先の成長に向けた支援や取引基盤の拡大に取り組むとともに、ローコストな経営体制の構築をすすめることにより、単体で42億円、連結で45億円を見込んでいます。

1. 単体

(億円)

	26年3月期 予想	25年3月期比		25年3月期 実績	26年3月期中間期 実績
経常収益	420		△ 16	436	226
業務純益	72		△ 39	111	41
コア業務純益	64		△ 9	73	36
経常利益	72		△ 18	90	55
当期純利益	42		△ 11	53	32

(注) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 - 金融派生商品損益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 連結

(億円)

	26年3月期 予想	25年3月期比		25年3月期 実績	26年3月期中間期 実績
経常収益	472		△ 17	489	252
経常利益	81		△ 23	104	60
当期純利益	45		△ 13	58	33

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化等により計画または予想の数値と異なる結果となる可能性があります。